

令和 8 年度 第 4 回理事会議事録

公益社団法人日本ホッケー協会

1. 日 時 令和 8 年 7 月 29 日（水） 19：00 開始
2. 場 所 Zoom による Web 会議
3. 出 席 者 理事 12 名中 12 名、監事 1 名

（理事）三須 和泰、北野 妙子、安西 浩哉、多氣 洋平、清水 美音子、
長谷川 英男、多羅尾 光睦、吉田 直樹、山田 明季
（途中参加）奥田 竜子、西田 美和子、日置 映正
（監事）花野 信子

なお、西田 美和子理事および日置 映正理事は「審議事項①組織運営規程の制定並びに定款施行細則及び役員候補者選考規程の一部改正について」から参加し、奥田 竜子理事は「報告事項①FIH ワールドカップ 2026 への選手団等派遣ーシニア男女、U-15 男女・U-18 女子の欧州遠征の実施、競技役員の派遣について」から参加した。

4. 開会宣言
定刻、坂本事務局長が開会を宣言した。

5. 定足数の発表

（1）坂本事務局長が、理事 12 名中 12 名が出席しているので本理事会は定款第 39 条の規定に定める定足数を満たしており、適法に成立した旨を告げた。また理事以外として、永井 祐司強化育成本部長、永井 東一コーポレート本部長、福島 雄裕財務総括部長、坂本事務局長、田邊事務局次長が出席しているとの案内があった。

（2）Zoom での出席者の音声が届き、一堂に会するのと同様に適時・的確な意見表明が互いに出来る状態となっていることが確認された。その後、議題の審議に入った。

6. 審議事項

①組織運営規程の制定並びに定款施行細則及び役員候補者選考規程の一

部改正について

坂本事務局長から組織運営規程の制定並びに定款施行細則及び役員候補者選考規程の一部改正について、配布されている資料に基づき説明があった。組織体制の危機管理とコンプライアンスについては専門委員会より特別委員会のほうが適しているのではないかとの意見があった。

審議後、議長から本件について組織体制の部分は今後精査し報告することで承認を求めたところ、異議無く承認された。

②日本代表応援寄附金について

坂本事務局長から日本代表応援寄附金について、配布されている資料に基づき説明があった。

審議後、議長から本件について承認を求めたところ、異議無く承認された。

7. 報告事項

①FIH ワールドカップ 2026 への選手団等派遣ーシニア男女、U-15 男女・U-18 女子の欧州遠征の実施、競技役員の派遣について

②愛知・名古屋アジア競技大会 派遣選手団に関する発表および記者会見の開催について

※ 2つの事項を一括説明

永井強化育成本部長から FIH ワールドカップ 2026 への選手団等派遣、および愛知・名古屋アジア競技大会 派遣選手団に関する発表および記者会見の開催について、配付されている資料に基づき報告があった。

③マーケティング部長および社会共創委員長人事について

多気戦略統括本部長からマーケティング部長および社会共創委員長人事について、配布されている資料に基づき報告があった。

④2028LA 五輪最終予選の招致プロジェクトの発足ー招致体制、東京都による調査・誘致補助金および外部人材派遣制度の活用等について

多気戦略統括本部長から 2028LA 五輪最終予選の招致プロジェクトの発足ー招致体制、東京都による調査・誘致補助金および外部人材派遣制度の活用等について、口頭で報告があった。

⑤日本ホッケー協会賞の募集開始について

多気戦略統括本部長から日本ホッケー協会賞の募集開始について、配付されている資料に基づき報告があった。

⑥R8 年度予算の確認

福島財務総括部長から R8 年度予算の確認について、配付されている資料に基づき報告があった。

⑦今後の会議日程等について

坂本事務局長から今後の会議日程等について、配布されている資料に基づき報告があった。

⑧その他

新任理事よりあいさつがあった

以上をもって議事の審議を終了し、議長は 20 時 20 分、閉会を宣言した。